

年 組 名前：

甲斐市岩森に建設された木質バイオマス発電所の竣工式が、同所で行われた。運営業務を担う「グリーン・サマル」(東京都)によると、木質バイオマス発電所は、木質チップを燃焼させた際に発する蒸気でタービンを回して発電する仕組み。チップは県内産の間伐材などから作る。発電規模は6950kw。

10日に行われた式には、関係者約70人が出席し、神事を行って安全に稼働することを祈願した。グリーン・サマルの担当者は「甲斐市と連携して、地元に貢献できるようにしていきたい」と話した。

〈藤井駿伍〉

バイオマス発電稼働

甲斐 排熱は公共施設に



稼働を開始した木質バイオマス発電所
— 甲斐市岩森

年間発電量は約1万3千世帯分に相当する4800万kwhになる見込み。1日から商業運転を開始している。発電所は、双葉スポーツ公園北側の約2万平方メートルの市有地に建設。排熱は近隣の公共施設に供給し、温泉やプールの加温などに活用することを検討している。

(2023年11月21日付 山梨日日新聞 15面)

問1 木質バイオマス発電とは、どのような仕組みで発電しますか。

.....

問2 年間の発電量は、何世帯分に相当しますか。

..... 世帯

問3 発電所の排熱は、どのように活用することを検討していますか。

.....

問4 このような施設の稼働は、なにが良いと思いますか。あなたの考えを書いてください。

.....

.....